

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## いよいよ県知事が新基地差し止めを提訴 安倍政権の違法な岩礁破碎は許さない！

### 大浦湾海上行動

日時 7月25日(火)  
11:00~ カヌー100艇  
と抗議船10隻  
13:00~ 瀬嵩の浜連帯集会  
主催 ヘリ基地反対協

### 辺野古・大浦湾の 埋め立てを止めよう

### 人間の鎖 大行動

日時 7月22日(土) 14:00~  
場所 キャンプ・シュワブ  
フェンス沿い(1, 2km)  
主催 県内移設に反対する県民会議

沖縄県議会は14日、6月定例会の本会議で辺野古埋め立て工事の差し止めを求めて県が政府を提訴するための議案を賛成多数で可決しました。県は月内にも政府を那覇地裁に提訴し、たたかいは新たなステージに立ちます。問題は、裁判闘争を有利にするためにも県民、国民が世論と運動をどれだけ広げることができるか、どうかにかかっています。予定されている県民大会は現場での集会や抗議行動を一つひとつ必ず成功させ、支持率が急落している安倍内閣をさらに包囲していきましょう。

### 翁長知事を支え辺野古に新基地を造らせない県民大会

- 主催 辺野古新基地を造らせない県民会議
- 目的 建白書実現の立場から翁長知事・稲嶺市政を支え、誇りある豊かな沖縄実現。県民の思いを全国・全世界に発信する
- 日時 8月12日(土) 14:00開会 15:00閉会
- 会場 奥武山陸上競技場(ゆいレール・壺川駅下車5分)
- 規模 3万人以上

### —懸念される環境汚染と外来生物持ち込み—

## 「生物多様性国家戦略」に依拠して埋め立て阻止を!



辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会は15日、名護市内で連続学習会を開催しました。講師は抗議船船長の北上田毅さんと同連絡会顧問・理学博士の湯浅一郎さんで、会場いっぱい約130人が参加(写真)。北上田氏は埋め立て工事の現状と問題点を報告。知事の裁判闘争や行政権限を支え、座り込みを強めることの重要性を強調。湯浅氏は、政府が2012年に閣議決定している「生物多様性国家戦略」を前面に立てた辺野古埋め立て反対の闘いを提案。それを実現する自治体間の連携、上位法と「国家戦略」の矛盾を指摘。辺野古の闘いが「生物多様性国家戦略」の議論を意義あるものにする突破口となる、と実践的で示唆に富んだ話をし、参加者に大きな確信を与えました。

## 共産党が躍進、自民党が歴史的敗北した那覇市議選

7月9日行われた那覇市議選の結果は日本共産党が7人全員当選し第一党となり、過去最高の議席占有率を獲得する躍進をしました。  
「自民党が議席を伸ばした？」  
一部で「自民党は議席を伸ばした」との報道もありますが、自民党は14人の候補を擁立したものの過去最低の7議席にとどまり歴史的敗北でした。自民党県連事務局長、国会秘書、初の女性候補など相次いで落選し文字通り歴史的な大敗退。公明は7議席の現状維持でした。  
当選者の65%が新基地反対  
選挙結果は城間市長の与党が16、野党8、中立16となりました。40人の当選者のうち辺野古移設反対が26議席(65%)、賛成・容認5議席、その他9議席でした。選挙結果は、明確に新基地建設反対の民意が示されました。  
(写真は市庁舎前で赤嶺衆院議員を囲んでガッツポーズする7人の共産党新市議員)



県民・国民の運動で裁判闘争を切り開こう！